

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 1 年 8 月 8 日 (2019.8.8)

【公開番号】特開 2019-68997 (P2019-68997A)  
 【公開日】令和 1 年 5 月 9 日 (2019.5.9)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-017  
 【出願番号】特願 2017-196663 (P2017-196663)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 21 日 (2019.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

演出用識別情報の変動表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記演出用識別情報の変動表示を行い、前記演出用識別情報の変動表示結果を停止表示させる演出用変動表示手段と、

特別識別情報の変動表示を行い、前記特別識別情報の変動表示結果を停止表示する特別変動表示手段と、

前記演出用識別情報を特定態様で停止表示させることにより、前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、

前記示唆演出実行手段により前記示唆演出が実行されるときに、前記演出用識別情報の視認性を变化させる特別演出を実行可能な特別演出実行手段と、を備え、

前記演出用変動表示手段は、前記特別変動表示手段による前記特別識別情報の変動表示の開始に対応して前記演出用識別情報の変動表示を開始するとともに、前記特別変動表示手段による前記特別識別情報の変動表示結果の停止表示に対応して前記演出用識別情報の変動表示結果を確定表示し、

前記特別演出実行手段は、前記演出用識別情報の変動表示結果が確定表示する前に前記特別演出を実行するとともに、前記演出用識別情報の変動表示結果が確定表示する前に前記特別演出を終了させる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

手段 A の遊技機は、

演出用識別情報（飾り図柄、小図柄等）の変動表示（可変表示等）を行い、遊技者にとって有利な有利状態（大当り遊技状態等）に制御可能な遊技機（パチンコ遊技機 1）であって、

前記演出用識別情報の変動表示を行い、前記演出用識別情報の変動表示結果を停止表示させる演出用変動表示手段（演出制御用CPU120）と、  
特別識別情報（第1特別図柄、第2特別図柄等）の変動表示（可変表示）を行い、前記特別識別情報の変動表示結果を停止表示する特別変動表示手段（遊技制御用マイクロコンピュータ100）と、

前記演出用識別情報を特定態様で停止表示させる（青色の偶数図柄又は赤色の奇数図柄の組み合わせを停止表示させる、あるいは、有効ライン上に飾り図柄が揃っていない状態（所謂ズレ目の状態）で仮停止表示させる等）ことにより、前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出（先読み予告演出としてのチャンス目停止演出、実行中の可変表示の表示結果を示唆する疑似連演出等）を実行可能な示唆演出実行手段（演出制御用CPU120）と、

前記示唆演出実行手段により前記示唆演出が実行されるときに、前記演出用識別情報の視認性を変化させる特別演出（例えば、図8-3（2）及び（3）に示すように、背景画像17TM010を横方向に圧縮することにより背景画像17TM010aに変形させることに伴い、キャラクタを含む飾り図柄17TM001からキャラクタが消去され且つ縦方向に伸張された飾り図柄17TM001aに変化させる演出）を実行可能な特別演出実行手段（演出制御用CPU120）と、を備え、

前記演出用変動表示手段（演出制御用CPU120）は、前記特別変動表示手段による前記特別識別情報の変動表示の開始に対応して前記演出用識別情報（飾り図柄、小図柄等）の変動表示を開始する（特別図柄の可変表示が開始されることを指定する演出制御コマンドを受信したことに基づいて飾り図柄及び小図柄の可変表示を開始する）とともに、前記特別変動表示手段による前記特別識別情報の変動表示結果の停止表示に対応して前記演出用識別情報の変動表示結果を確定表示し（特別図柄が停止表示されたことを指定する演出制御コマンドを受信したことに基づいて飾り図柄及び小図柄の表示結果を確定表示させる）、

前記特別演出実行手段（演出制御用CPU120）は、前記演出用識別情報の変動表示結果が確定表示する前に前記特別演出を実行するとともに、前記演出用識別情報の変動表示結果が確定表示する前に前記特別演出を終了させる（例えば、図8-3（3）及び（4）に示すように、キャラクタを含む飾り図柄17TM001を確定表示する前に、キャラクタが消去され且つ縦方向に伸張された飾り図柄17TM001aの表示を終了する）、

ことを特徴とする遊技機である。

また、手段1の遊技機として、

演出用識別情報（飾り図柄、小図柄等）の変動表示（可変表示等）を行い、遊技者にとって有利な有利状態（大当り遊技状態等）に制御可能な遊技機（パチンコ遊技機1）であって、

前記演出用識別情報の変動表示を行い、前記演出用識別情報の変動表示結果を停止表示させる演出用変動表示手段（演出制御用CPU120）と、

前記演出用識別情報を特定態様で停止表示させる（青色の偶数図柄又は赤色の奇数図柄の組み合わせを停止表示させる、あるいは、有効ライン上に飾り図柄が揃っていない状態（所謂ズレ目の状態）で仮停止表示させる等）ことにより、前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出（先読み予告演出としてのチャンス目停止演出、実行中の可変表示の表示結果を示唆する疑似連演出等）を実行可能な示唆演出実行手段（演出制御用CPU120）と、

前記示唆演出実行手段により前記示唆演出が実行されるときに、前記演出用識別情報の視認性を変化させる特別演出（例えば、図8-3（2）及び（3）に示すように、背景画像17TM010を横方向に圧縮することにより背景画像17TM010aに変形させることに伴い、キャラクタを含む飾り図柄17TM001からキャラクタが消去され且つ縦方向に伸張された飾り図柄17TM001aに変化させる演出）を実行可能な特別演出実行手段（演出制御用CPU120）と、を備える、

ことを特徴としてもよい。

このような構成によれば、演出効果の向上を図ることができ、興味を向上させることができる。